

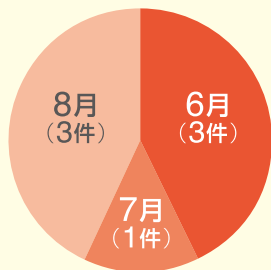
# 林材業 **STOP!** 熱中症

## クールワークキャンペーン

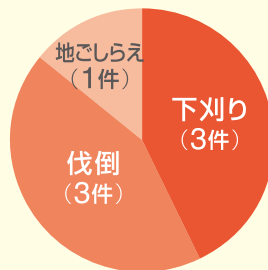
林災防では、「熱中症の予防対策の徹底」を「林材業労働災害防止計画」の重点対策の一つとして掲げ、平成25年度から実施してきたところです。熱中症による死亡災害ゼロを目指し、事業場における責任体制の確立を含めた熱中症予防対策の徹底を図ることを目的とし、平成29年5月1日から9月30日まで、本キャンペーンを展開します。

### ■ 災害発生状況 H22年～28年

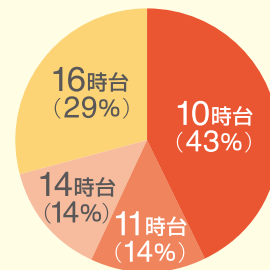
#### ・林業における熱中症死亡災害(7件)



〈月別発生件数〉



〈作業別発生件数〉



〈時間帯別発生件数〉

#### ・木材製造業における熱中症死亡災害は、平成22年8月に2件発生。

(清掃作業1件、合板乾燥機械修理作業1件、発生時間帯は2件とも午後7時)

### ■ 熱中症の症状

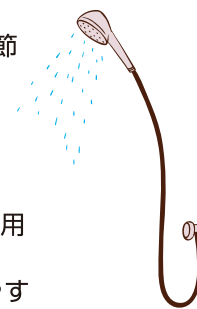
- めまい ●たちくらみ ●手足のしびれ ●筋肉のこむら返り ●気分が悪い
- 頭痛 ●吐き気 ●嘔吐 ●倦怠感 ●虚脱感 ●いつもと様子が違う

**重症になると!** ●返事がおかしい ●意識消失 ●けいれん ●からだが熱い



## 対策1 暑さを避ける

- ・屋内作業では
  - ・扇風機等による適度な通風や冷房で温度を調節
  - ・遮断カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ・屋外作業では
  - ・日陰を利用して、こまめな休息
  - ・発見が遅れるため1人作業は避ける
- ・からだの蓄熱を避けるため
  - ・通気性の良い、吸湿性、速乾性のある衣服を着用
  - ・汗を吸収した下着はこまめに交換
  - ・氷、冷たいおしぼり、シャワー等でからだを冷やす



## 対策2 こまめに水分補給する

屋内作業、屋外作業でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分、塩分、経口補水液※などを補給する。

※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



## 対策3 作業を実施する上での留意事項

### ● 作業開始前に体調確認

睡眠不足、体調不良、前日の多量の飲酒、当日の朝食の未摂取等をチェックし、必要に応じ作業の配置換えを実施。

### ● 熱中症に影響する疾病

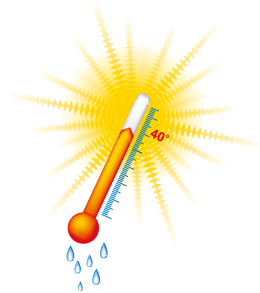
①糖尿病 ②高血圧 ③心疾患 ④腎不全 ⑤精神・神経関係の疾患 ⑥広範囲の皮膚疾患 ⑦感冒等 ⑧下痢等  
※医師等の意見を踏まえ就業場所の変更、作業の転換

### ● 高齢者に対する注意

65歳以上の高齢者は、暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調節機能も低下しているので注意が必要。

### ● 熱への順化

熱への順化(7日以上かけて熱へのばく露時間を長くする)に配慮。  
また熱へのばく露時間が中断すると、4日後には順化の顕著な喪失がはじまる。



### ● 緊急連絡可能地域の確認

林業現場では、作業箇所が変わるたびに、緊急時の連絡ができるよう携帯電話等の通話可能区域の確認。

### ● WBGT値(暑さ指数)の把握

屋外や輻射熱がある作業場所は、黒球の付いた日本工業規格に適合した測定器を使用し、WBGT値(暑さ指数)を随時把握して作業時間の短縮等を実施。

## 熱中症が疑われる作業者を発見したら

### ① 涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる



### ② からだを冷やす

衣服をゆるめ、体を冷やす  
(特に、首の周り、脇の下、足の付け根など)



### ③ 水分補給

水分・塩分、経口補水液※などを補給する  
※水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



**+** 異常を認めたときは躊躇する事なく救急隊を要請する!!